

「エンゼルランフ」 花言葉 ～あなたを守りたい～

「大切な子どもたちを守りたい・・・」という気持ちを大切に、より安全で住みよい地域づくりを目指して日々活動されている皆様に感謝するとともにこれから子どもたちのために何ができるかというを考え、皆様のご協力をお願いしたいという思いを込めたエンゼルランフ通信です。

「5年目を迎えて」

伴南学区安全対策連絡協議会
会長 守安 宏史

平成20年6月7日に設立された安全対策連絡協議会は、5年目の活動に入りました。急速な団地の発展に伴い学区の状況も設立当時とは随分変わってきました。お陰様で、様々な活動が展開され比較的安安全で安心な街づくりができていないのでしょうか。

しかしながら、毎日の報道に目を向ければ、想像を絶するような事件・事故が発生し、不幸にも子どもが犠牲となった事例も少なくありません。このような状況下、まずは、必要な情報を学区全体でどこまで共有が図れるかということがキーワードになると考えます。例えば、不審者情報や危険箇所の情報は学区全体で共有することでより有益な情報となり、知っているということで備えができるのではないのでしょうか。

そのためには、協議会設立の趣旨に従い、事務局である小学校の役割りは重要であり、構成団体の組織力と連携させることにより、「組織力」から、やがて「地域力」となり安全で安心な伴南学区に成長していくでしょう。そのためにも、皆様一人ひとりのご理解とご協力を引き続き賜りますよう、よろしくお願いいたします。

「地域の宝を 地域の手で」

広島市立伴南小学校
校長 林 信一郎

本年度4月より、広島市立伴南小学校の校長として着任いたしました。3ヶ月の勤務の中で強く感じたのは、学区の皆様の子どもの安全・安心に対する意識の高さです。保護者・地域の皆様には、子どもたちの安全を守る「伴南学区子どもの安全に係る地域諸団体等連絡協議会」の活動にも、ご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

本年度児童数950名を超える大規模校となった伴南小学校ですが、児童数増加に伴う通学路や見守り箇所の増加にも素早く対応していただいています。また、毎朝のボランティアの方々による横断歩道での歩行指導や、校内安全ボランティアによる見守りなど、地域の宝である子どもたちを、地域の手で守る活動が継続して行われていることに感謝するとともに敬意を表します。今後も子どもたちが、安心して登下校や生活ができる環境づくりに、保護者・地域の皆様のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

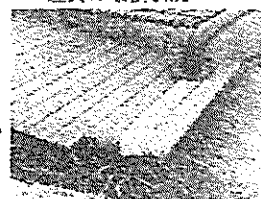
公園の点検を実施しました。

6月9日(土)に、「公園部会」として公園の遊具等の点検をハザードチェックリストを活用して実施しました。

- 第一公園・・・雨水の流れた跡が溝になっている。
- 第二公園・・・遊具の板が破損している。
- 第三公園・・・ベンチの座板にぐらつきがある。
- 第六公園・・・ベンチの座板、木製階段、階段手摺りが破損している。

点検結果は自治会と情報共有の上、調整して、広島市に報告して対応をお願いする予定です。

遊具の破損状況



ベンチの破損状況



「こども110番の家」ウォークラリー

6月26日(火)に、「こども110番の家」ウォークラリーが行われました。

例年は11月「学校へ行こう週間」の時期に行っていますが、今年は伴南小学校創立10周年記念行事が行われるため、この時期の開催となりました。

団地内には現在96軒の家とお店が「こども110番の家」として登録されています。

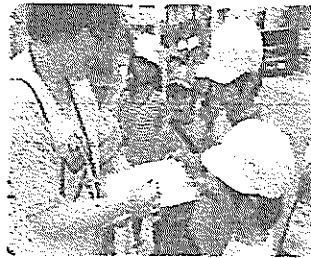
梅雨の合間で蒸し暑い中、子どもたちは64グループの縦割り班に分かれ、地図を見ながら「こども110番の家」を確認し、スタンプを押してもらって元気に学校へ帰ってきました。

自分たちの安全を地域の方々が守ってくださっているということを実感し、感謝の気持ちに満ちた一日だったと思います。

子どもたちの見守りにご協力いただいた保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。
(ひろしまケーブルテレビでウォークラリーの様子が放送されました。)

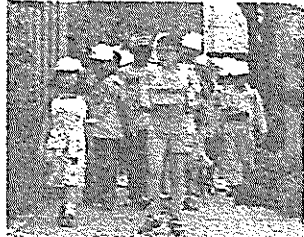


目標の家はどこにあるかな。



先生に報告して終了しました。

横断歩道は整列して渡ります。



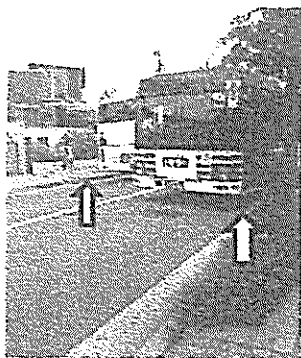
スタンプを押してもらいにつこり。



危険箇所にご注意！



6月5日(火)に、「通学路部会」として通学路調査を実施しました。
児童の登校時間に合わせて通学路の状況と見守りポイントの点検を行いました。
この他にも通学路として危険な箇所がありましたら、当協議会事務局(伴南小)までお知らせください。

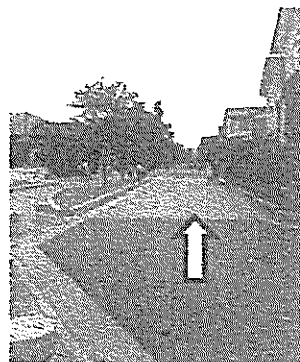


① 車道ギリギリを通る路線バス・・・Cn街区とD街区の間のバス路線です。カーブでお互い膨らむので歩道にいる子どもたちも要注意です。



※区役所に修繕を依頼しました。

② 小学校向かい角・・・小学校前の横断歩道手前です。ブロックが盛り上がっていて、つまずくかもしれません。



③ 歩道と車道の区別がつかない・・・Bn街区の第一公園付近の歩道沿いです。ここは車道にもブロックが使用され、子どもたちがはみ出て歩いています。